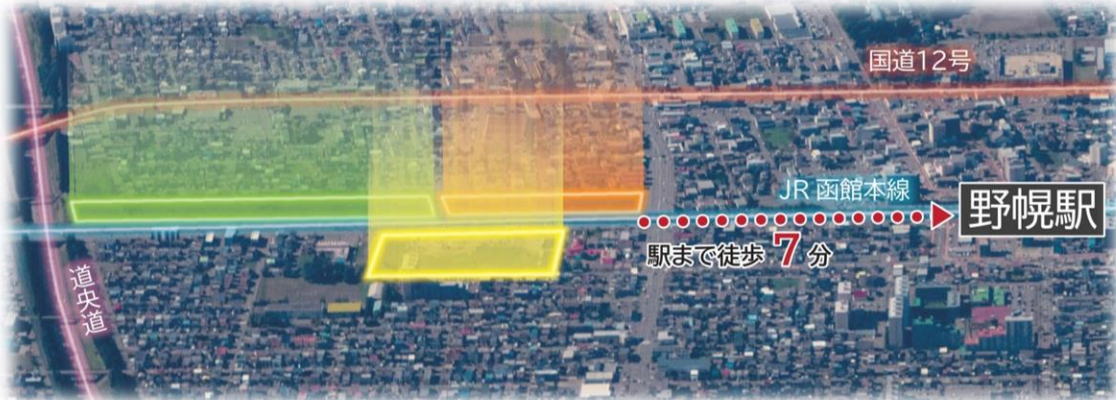
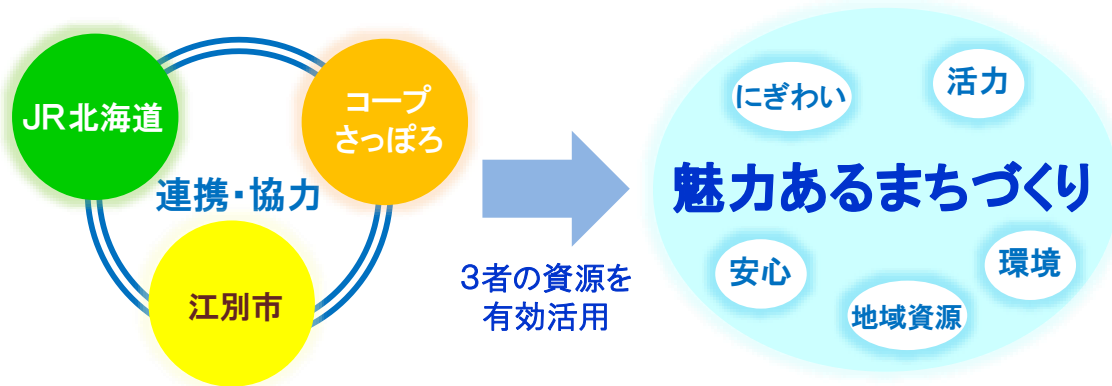


江別市 × 北海道旅客鉄道株式会社 × 生活協同組合コープさっぽろ “魅力あるまちづくり”に関する連携協定

背景・目的

- 江別市では、人口減少や少子高齢化を見据え、駅を中心としたコンパクトなまちづくりを推進。
 - 近年、野幌駅周辺の再開発事業が完了し、近傍の利便性が向上。
 - 3者が野幌若葉町や野幌松並町等に有する土地を取り巻く環境が変化。
- こうした背景を踏まえ、3者が連携・協力することで、魅力的なまちづくりと相互の持続的な発展を図る。



連携・協力事項

■ 地域の活性化と魅力発信

駅周辺の利便性や地域資源などを活用した取り組みを行い、地域の活性化を図るとともに、江別の魅力を発信します。

■ 子育て世代を中心とした定住促進

地域に子育て世代の流入増進を図る取り組みを行い、活力ある地域づくりを推進します。

■ 地域の安全性向上

地域防災力の向上に取り組むなど、誰もが安全で安心して生活を送ることができるまちづくりを推進します。

■ カーボンニュートラルの推進

公共交通機関の利用促進による環境負荷の低減などを図り、環境にやさしいまちづくりを推進する

JR北海道 と コープさっぽろ にとって、まちづくりに関する連携協定を締結することは、初めての事例となります